

延宝七曆

江戸御進上覚帳

未八月吉祥日

(白紙)

御進上串鮑之目録

一	御公方様江	五百入
一	酒井雅樂頭様江	五百入
一	酒井河内守様江	五百入
一	稻葉美濃守様江	五百入
一	大久保加賀守様江	五百入
一	土井能登守様江	五百入
一	堀田備中守様江	五百入
右ハ御老中様		

右ハ御老中様

稻葉美濃守様江

大久保加賀守様江

土井能登守様江

堀田備中守様江

右ハ御老中様

五百入

一	松平因幡守様江	三百入
一	石川美作守様江	三百入
一	板倉石見守様江	三百入
一	松平山城守様江	三百入
此御両人様寺社御奉行衆		

此御両人様寺社御奉行衆

松平因幡守様江

石川美作守様江

板倉石見守様江

松平山城守様江

三百入

右之串鮑小數合五千四百入用	
如此之數程干鮑江戸迄御持參	
若不足 _{二而} 江戸鮑賈候てハ鮑箱之	
御書付有之まゝ竹嶋鮑とハ難成候	
万 _一 寺社御奉行様よりも御進物御返環	
被成候ハ、殿様へも御進上被成候間左様	
御心得御尤と奉存候	

但此両寺社衆より進物御返遣被成候へ共、重_而ハ留り可申候哉_而不申候

一 阿部四郎五郎様江	さらし 五疋
一 奥様江	紫下緒大小箱入 上々扇子五本入焼杉箱
一 権八郎様江	さらし 三疋
一 大久保八郎左衛門様江	立聞 三懸
一 亀山庄左衛門殿江	さらし 三疋
一 龜山数右衛門殿江	立聞 三掛
○一 勝野六大夫殿	上々扇子五本焼杉箱
一 関川千右衛門殿	さらし 三疋
一 鈴木道守様江	紫下緒大小一具 上々扇子三本入一つ
一 御内儀様江	白ちりめん 壱巻
庄左衛門殿	
庄左衛門殿御養子	
一 亀山数右衛門殿江	さらし 壱疋
庄左衛門殿御同前之由	
○一 勝野六大夫殿	さらし 壱疋
四郎五郎様御使者衆	
一 関川千右衛門殿	さらし 壱疋
一 鈴木道守様江	さらし 壱疋
雅樂頭様御家老	
御さじうかしら	
一 星野道半様江	さらし 壱疋
御さじう衆	
10	

一 関伊織様江

長崎足袋十束入
上々扇子五本入焼杉

雅樂頭様御家老

一 上田五大夫様江

長崎足袋十束入
上々扇子五本入焼杉

11

大久保加賀守様御家老

長崎足袋十束入
上々扇子五本入焼杉

一 近藤吉左衛門様江

長崎足袋十束入
上々扇子五本入焼杉

右三人之家老中へもぞらし老疋宛と

龜山庄左衛門殿より御さしづ被成候へ共

手前ニハ無御座候由御断申上候へハ、俄ニ賣
可申より何ニても手前ニ有之ものニて可仕由

足袋十足入ニ扇子五本入相添可然之由

被仰付候間如此ニ御坐候、此段重而ハ能々

御心得御尤ニ奉存候

12

相模守様御内

長崎足袋十束入
八串物式連指上ケ申候
隱岐之国鮑

一 甲斐守様江

同断

一 木戸十兵衛様江

同断

長崎足袋十束入
上扇子五本焼杉箱

一 森与三右衛門様江

同断

長崎足袋十束入
上扇子五本杉箱ニ入

一 梶川次左衛門様江

同断

長崎足袋五足入
上扇子三本入杉箱入

13

一 牧野助太夫様江

同断

扇子三本焼杉箱入

一 坂川彦左衛門様江

同断

扇子三本焼杉箱入

一 伊木平太夫様江

同断

扇子三本焼杉箱入

同断

一 前田門兵衛様へ

扇子三本焼杉箱入

同断

一 臼井武兵衛様へ

長崎足袋五足入
上扇子三本焼杉箱入

一 入江孫八郎様へ

扇子

壺箱

一 伯州様

扇子五本入焼杉箱

一 御家老衆

一 伯州様
御家老衆

扇子五本焼杉箱入

一 伯州様
御家老衆

一 15 (白紙)
16 (白紙)

一 大屋半左衛門殿へ

一 上下壺具
さらし半疋

一 同 御袋様へ

一 上下壺具
さらし壺反

一 傳右衛門殿へ

一 上下壺具
さらし壺反

一 権左衛門殿へ

一 上下壺具
わたぼうし一ツ

一 18 一家

一 大屋善兵衛殿へ

一 上下壺具
わたぼうし一ツ

一 丸屋藤八殿へ

一 長崎足袋三足

一 丸屋六兵衛殿へ

一 長崎足袋三足

江戸傳馬町

一 長崎足袋五束

但シ薬代添申候

19

一 池田又兵衛殿	扇子	武箱
一 長谷川喜兵衛殿	扇子	四本入
大坂	扇子	壺箱
一 塩屋次右衛門殿	扇子	壺箱
大坂	扇子	武本入
一 日向屋久右衛門殿	扇子	壺箱
20	扇子	武本入
鳥取	扇子	武本入
一 土庵殿	扇子	式本入
鳥取	扇子	式本入
一 大津	扇子	式本入
鳥取	扇子	式本入
一 白井七左衛門殿	扇子	五本入
鳥取	扇子	五本入
一 白井重太夫殿	扇子	五本入
鳥取	扇子	三本入
一 玄番様	扇子	三本入
21	扇子	式本入
鳥取	扇子	式本入
一 村瀬六郎左衛門殿	扇子	式本入
22	(白紙)	
23	(白紙)	
24	(白紙)	
25	(白紙)	
26	紙數拾七枚	